（別紙様式）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成２８年４月１８日

学事振興課長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　九州文化学園歯科衛生士学院

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校　長　　　今　道　浩　三

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（公　印　省　略）

　　　　　　　　　平成２７年度学校自己評価について（報告）

このことについては、下記のとおりです

　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１　平成２７年度学校自己評価結果の概要（特筆すべき結果等）について

　自己評価は育休中職員を除く７名に10月・1月に実施した。評価項目２４項目中７項目が上昇し９項目が下降した。また、昨年度に比べて１４項目が下降した。その中で、４段階評価の２点台が４項目あり社会人基礎力育成・職員間の授業研究の評価が低かった。この要因としては、昨年度から立ち上げた学校関係者評価委員からの指摘などにより、職員の評価に対する意識の変化が考えられる。しかしながら、別添の学校関係者評価では全般的に高い評価を頂いており、今後とも職員会議等で指導重点項目の確認や学生の情報交換等を密にしながら、学校運営を行っていきたい。

２　生徒による授業評価について　　　（実施の有無）：実施（○）未実施（　　）

　学生による学校評価（別紙）を実施した。

３　学校自己結果の公表方法について

　例年通り、ＨＰで近日中に公表予定。また、平成２８年２月に実施した学校関係者評価委員会の資料とし委員評価の基礎資料とした。

４　平成２７年度学校自己評価結果の活用方法・２８年度学校運営への反映について

　職員会議で結果を共有し、課題については２８年度九州文化学園歯科衛生士学院事業計画及び活動目標の項目として設定し全職員で改善に取り組む。

（自己評価実施時期）

　　４月　職員へ自己評価表を配布・説明　　１０月　中間評価

　　２月　最終評価、職員会議（評価の総括）、学校関係者評価委員会（意見聴取）

５（参考）学校関係者評価の実施について　（実施の有無）：実施（○）未実施（　）

* 学校関係者評価は、学校教育法施行規則６７条で努力義務となっています。

６　学校評価担当者の氏名（教務主任　白石美智子）